

# 地域貢献ディスクロージャー（平成29年3月末現在）

## 加茂信用金庫と地域社会 この街と生きていく。

### ○ 当金庫の地域経済活性化の取組みについて

当金庫は、新潟県のほぼ中央に位置している加茂市・五泉市・新潟市、田上町を主要エリアとし、9店舗で事業活動を行っており、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展して行くことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

### お客様 / 会員

#### 1. 預金に関する事項(地域からの資金調達状況)

当金庫では、お客様のニーズにお答えできる豊富な預金商品をご用意して、地域の皆様の着実な資産作りをお手伝いします。  
また、大切な資産をより有利に幅広く、楽しみながら運用いただけるよう努力しています。

- ・元金100  
年金を受取っている方を対象に金利を上乗せする定期預金です。

**預金積金残高 [ 74, 907百万円 ]**

会員数 9,157人  
出資金 301百万円

預金積金 ↓ 出資金 ↓

#### 3. 資金(貸出金を除く)の運用状況

有価証券残高	22,302百万円
・国債	475百万円
・地方債	8,196百万円
・社債	9,956百万円
・株式	532百万円
・その他の証券	3,141百万円
預け金残高	18,193百万円
預証率	29.77%
預金積金	74,907百万円

#### 6. 文化的・社会貢献に関する事項

1. 加茂市のシンボルである加茂山公園と加茂川の「市民一斉清掃」に大勢の職員で参加し、加茂市の美化に努めています。
2. 「越後加茂川夏祭り」、田上町地域事業「湯のまち巡り」に職員が積極的に参加し、地元の皆様と共に各地の行事を盛り上げています。
3. 毎年6月15日の「信用金庫の日」には、「愛の献血運動」を行っています。

今後、地域貢献活動について、会員や地元住民の皆さんはどんな活動を望んでいるのかなどを検討し、一層充実した地域貢献活動を行う方針です。

#### 2. 貸出金(運用)に関する事項(地域への資金供給の状況)

(1) 預貸率 50.66%

(2) 貸出金残高 37,951百万円

業種別、使途別内訳	事業者	15,189	百万円
	個人	9,101	百万円
	地公体	13,661	百万円
	設備資金	4,239	百万円
	運転資金	25,033	百万円
	住宅ローン	5,478	百万円
	消費者ローン	2,906	百万円

(3) 制度融資取扱状況  
新潟県の中小企業支援のための経営安定資金、セーフティネット資金、木材産業等高度化推進資金等や加茂市、五泉市、新潟市、田上町の各市町の制度融資も取扱っています。  
また、当金庫独自の事業性融資や消費者ローンについても積極的に取扱いを行っています。

(4) 融資商品

(個人向け資金)	(事業性資金)
・住宅ローン	・割引手形
・無担保住宅ローン	・手形貸付
・カーライフプラン	・証書貸付
・リフォームプラン	・当座貸越
・教育プラン	・事業者カードローン
・福祉プラン	・大型ビジネスローン
・シニアライフローン	・地域支援ローン
・個人・フリーローン	
・カードローン	

### 加茂信用金庫

#### 地域貢献の体制整備

(1) 店舗体制  
9店舗で営業を行っています。  
(本店営業部・西加茂支店・上条支店・五泉支店・村松支店・新津支店・田上支店・白根支店・北上支店)

(2) 常勤役員員数  
103人 (内訳 理事6人 監事1名 職員96名)

貸出金 ↓ 支援サービス ↓

### お客様(会員)

#### 4. 今期決算に関する事項

業績につきましては、預金は、指定金融機関交替による公金預金の減少から、期末残高は74,907百万円で前期比918百万円減少し、平均残高も75,348百万円で前期比1,067百万円減少いたしました。貸出金は、地域のために積極的に融資推進を行なった結果、期末残高は37,951百万円で前期比1,879百万円増加し、平均残高も37,186百万円で前期比2,379百万円増加いたしました。

収益面につきましては、低金利の市場環境や日銀のマイナス金利政策による利回りの低下から資金運用収益は減少いたしました。また、株式等売却益、貸倒引当金戻入益など臨時収益でカバーした結果、経常利益62百万円、当期純利益52百万円を計上することができました。不良債権比率(金融再生法ベース)は、お客様に対する地道な経営支援により正常債権への復活をお手伝いし、また、資産の健全性強化を図った結果、不良債権比率は4.06%と前期比1.05%低下いたしました。また、自己資本比率は18.75%と前期比0.03%増加し、依然として高い水準を維持しております。

#### 5. 取引先への支援等

- ① 顧客ネットワーク化の取組み  
各地区後援会、かもしんきん大関倶楽部、毎年楽しい企画で旅行する「旅の会」等で顧客ネットワーク化に積極的に取り組んでいます。
- ② 経営改善支援先等への支援  
融資部 審査課、管理課、支援課と営業店が一体となって、中小企業の支援・再生を積極的に行っています。今後も、企業の将来性、成長性を踏まえた事業性評価に基づき、経営改善のためのアドバイスや企業に役立つ支援を心がけ、積極的に経営改善のお手伝いを行ってまいります。
- ③ 創業・新事業への支援に向けた様々な取組み  
地域産業の特性を再度認識し、情報収集により補助金、助成金に関するアドバイスをを行いながら、地域活性化に役立つビジネスマッチングを提案し支援する方針です。  
地方公共団体の産業政策や商工会議所・商工会と連絡をとりながら企業創業等の情報を収集してまいります。
- ④ 「ふれあいオリンピック」の開催  
信用金庫ネットワークを生かした地域活性化プロジェクトとして、村上・新発田・加茂の3金庫が連携し、地元の名産品や自慢の技術をPRしながら販売する「直販型」イベントを開催し、地域の活性化に取り組んでいます。
- ⑤ 経営相談業務の実施状況  
現在、かもしんきん大関倶楽部で経営に関する講演会、企業視察を行っており、今後経営相談業務等の活動も実施して行く予定です。
- ⑥ 地域の人づくり支援